

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パークアクシス江坂公園	階数	地上11階
建設地	大阪府吹田市江坂町1丁目20-13	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	56人 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2016年2月 竣工	評価の実施日	2013年3月3日
敷地面積	503 m ²	作成者	村中建設一級建築士事務所 藤井 担
建築面積	316 m ²	確認日	2013年3月3日
延床面積	2,477 m ²	確認者	村中建設一級建築士事務所 相馬浩基

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 91%
③上記+②以外の 91%
④上記+オフサイト手法 91%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
江坂公園からの景観に配慮すると共に、近隣建物と調和を取れるように配慮した。	特に無し。
Q1 室内環境 南東側に開口を設け昼光率をあげると共に、有害化学汚染物質の6物質は、使用致しません。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内に高木、中木等を配置し、道路側に極力緑地を設けるように努めました。
LR1 エネルギー 断熱材の仕様等に配慮しました。	LR3 敷地外環境 駐輪、駐車台数及びに配置、導入路に考慮しました。
Q2 サービス性能 分別可能なゴミ置場を設置致します。	
LR2 資源・マテリアル 便器等節水型を使用し、室内内装材にはF4を使用すると共に有害物質を含まない材料を使用します。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ ライフサイクルCO₂とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	パークアクセス江坂公園		
	建設地	吹田市江坂町一丁目20番13		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆		B+
	CO2削減	★★★★☆		3
	省エネ対策	★★★★☆		4
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆		2
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊 3.0	4
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	—	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				